

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2019年 第169号 平成31年3月定例会の内容をわかりやすくお知らせします



特集記事

勝浦市議会表彰



特集記事 2・3 P 新年度予算概要 4・5 P
審議結果(トピックス) 6～8 P
委員会活動等 9～11 P 一般質問 11～13 P
きみの未来、あなたの未来 議会のうごき 編集後記 14 P

令和元年5月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

勝浦市議会表彰は平成30年1月1日から12月31日を対象に、勝浦市内の小学校・中学校の児童生徒等でスポーツ、学術、文化等において、功績が顕著な方を表彰する制度で、今回は第1回の表彰式となります。

特集記事

勝浦市議会 表彰

日 時 平成31年2月25日 午前10時

場 所 勝浦市議会議場

受賞者

1. 勝浦市立上野小学校2年生 15名

[該当する受賞の内容]

平成30年3月10日 千葉日報社主催

「第1回 CHIBA こども新聞コンクール」

学級新聞小学校低学年部門千葉県知事賞受賞

【表彰楯授与】 代表受賞者：関真那斗君

【メダル授与】 受賞者：上野小学校2年生全員

【お礼の言葉】 代表者：市川綾乃さん



特集記事第18弾は、今回、初めてとなる勝浦市議会表彰式についてお知らせします。



3. 勝浦市立興津小学校 大野一葉さん

[該当する受賞の内容]

平成30年度千葉県愛鳥週間ポスターコンクール優秀賞（知事賞）



2. 勝浦市立勝浦小学校音楽部 48名（6年生18名）

〔該当する受賞の内容〕

平成30年11月10日開催第38回千葉県合奏フェスティバル優秀賞

【表彰楯授与】 代表受賞者：吉野結菜さん

【メダル授与】 受賞者：勝浦小学校音楽部6年生18名

【お礼の言葉】 代表者：竹下実希さん



※本会議終了後に、表彰選考委員（岩瀬洋男議長、松崎栄二副議長、鈴木克己議会運営委員長、磯野典正総務文教常任委員長、戸坂健一産業厚生常任委員長）が勝浦小学校に出向き、音楽部の5年生、4年生にメダルの授与を行いました。

勝浦市の新年度予算が決まりました！

平成31年度の当初予算が、3月市議会定例会で可決されました。

当初予算は、その年度の骨格、市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算となります。予算審査特別委員会、各常任委員会、本会議で慎重に審議した結果、全ての予算案が可決されました。

一般会計当初予算の規模は、86億9,500万円で、前年度当初予算と比較して5.7%の減額となりました。

特別会計当初予算の規模は、61億4,725万円で、前年度当初予算と比較して2.9%の減額となりました。

今後も限られた予算の公平かつ有効な配分について議論してまいります。

一般会計予算

86億9,500万円

特別会計予算

61億4,725万円

予算総額

148億4,225万円

会計別予算の内訳

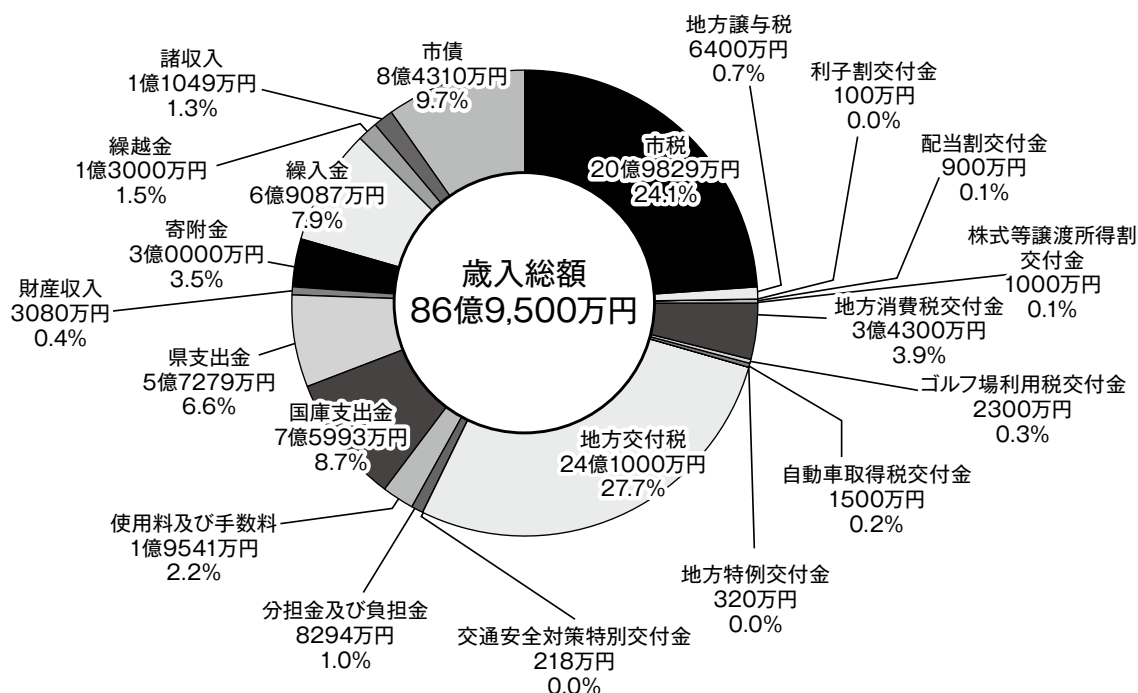
会 計 区 分		当 初 予 算 額		増減率	説 明
		平成31年度	平成30年度		
一 般 会 計		86億9,500万円	92億2,000万円	△5.7%	市の基本的な仕事をするための会計です
特 別 会 計		61億4,725万円	60億6,271万円	1.4%	特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理をする必要があるときに設ける会計です
特別会計の内訳	国民健康保険 (事業勘定)	24億6,124万円	25億6,927万円	△4.2%	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際して、必要な保険給付を行うための会計です
	国民健康保険 (直営診療施設勘定)	6,397万円	7,278万円	△12.1%	勝浦診療所において、被保険者などに診療を行うための会計です
	後期高齢者医療	2億6,807万円	2億6,627万円	0.7%	主に75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の保険料を徴収する事務などを行うための会計です
	介護保険	22億5,166万円	21億5,773万円	4.4%	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行うための会計です
	水道事業	11億232万円	9億9,665万円	10.6%	市内に給水をするために行う水道事業の会計です
合 計		148億4,225万円	152億8,271万円	△2.9%	

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

一般会計歳入

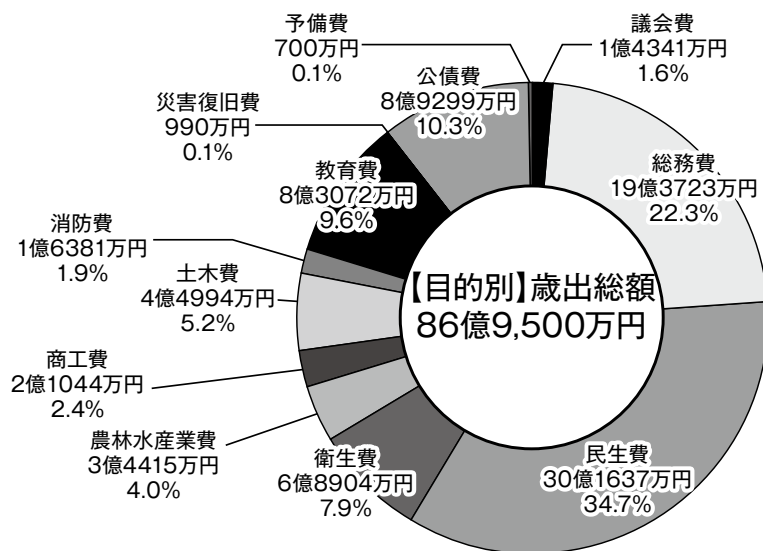
市税は、20億9,828万円で、納税義務者の減少などにより、市民税は減少傾向にあります。市債については8億4,310万円を見込んでいますが、無理な借入を行わず健全な財政運営を心がけています。

※金額下の数字は構成比をパーセントで現しています。



一般会計歳出(目的別)

歳出については、子どもや高齢者への福祉政策、医療費助成などに関わる民生費が最も大きい割合となっており、最も割合の少ない予算は議員報酬などを含めた議会費となっています。公債費は過去の市債への返済費ですが、勝浦市の実質公債費比率は平成29年度で7.3%となっており、早期健全化基準となる25%を大きく下回っています。将来負担比率についても86.9%と早期健全化基準350%を下回っており、勝浦市の財政は今の所健全と言えます。



平成31年3月定例会 審議結果

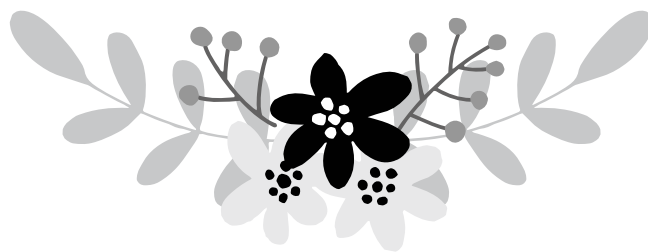
勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会 会期 2月25日から3月14日まで18日間

●今回審議された議案

市長提出議案	・	35件
議員提出議案	・	3件
陳情	・	3件
請願	・	1件
諮問	・	1件
合計	・	43件

※審議案件一覧表は、8ページに掲載しています。



議会報は、議会中審議された全ての議案の中から、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。

審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

●トピックス その1

議案第二十三号 市道路線の認定について

国道297号松野バイパス2工区施工により建設された道路が千葉県から平成29年3月に移管されたため、新たに市道池成線として認定しようとするものです。

①路線名…池成線

②起点…杉戸字池成660番

終点…杉戸字池成673番5

③延長…119.86m 幅員…5.30～6.10m



●トピックス その2

「会計年度任用職員制度の施行に伴う、
国の地方自治体への十分な財政措置を

求める意見書」を国に提出しました。

発議案第二号

会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書について

公務に働く臨時・非常勤職員には労働契約法は適用されず、任用であることを根拠に「いつまでも非正規、いつでも雇い止め」できる不安定な状態に置かれています。

一、「任期の定めのない常勤職員を中心した公務運営」の原則を堅持し、公務を遂行するため、地方自治体への必要な財政措置を講じること。

二、会計年度任用職員制度の制度化二にともなう賃金労働条件の整備に必要な地方自治体の財政負担の増大について、地方公務員法及び地方自治法の一部改正における国会の付帯決議に基づき、国の財政措置を明確にし、必要な財源を確保すること。

3月14日、国に意見書を提出いたしました。

●トピックス その3

幼児教育・保育の無償化について、

国に意見書を提出しました。

発議案第三号

幼児教育・保育の「無償化」に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書について

国の政策により、幼児教育・保育の無償化が今年10月から全面实施されます。具体的には、3～5歳（幼稚園・保育所・認定こども園）については利用料が無償化、0～2歳については、住民税非課税世帯を対象として無償化となります。

これを受けて、市民団体から「幼児教育・保育の「無償化」に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」が提出され、産業厚生常任委員会で採択。本会議で可決されました。

意見書の内容としては、「無償化」で自治体の財政負担が増大しないようにすることや、無償化を理由に保育の質が停滞しない様にする、0～2歳児についても所得制限を設けず無償化の対象にすること、給食食材費も無償化の対象にすることなどが盛り込まれています。



●審議案件一覧

◎全会一致

○賛成多数

×賛成少数

結 果	議案番号	件 名	付託委員会
承認◎	議案第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度勝浦市一般会計補正予算）	
可決◎	議案第2号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
可決○	議案第3号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
可決○	議案第4号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
可決○	議案第5号	平成30年度勝浦市一般会計補正予算	
可決◎	議案第6号	平成30年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	
可決◎	議案第7号	平成30年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	
可決◎	議案第8号	平成30年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	
可決◎	議案第9号	平成30年度勝浦市水道事業会計補正予算	
可決◎	議案第10号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教
可決○	議案第11号	勝浦市行政財産使用料条例及び勝浦市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教及び産業厚生
可決◎	議案第12号	勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	産業厚生
可決◎	議案第13号	勝浦市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び勝浦市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生
可決◎	議案第14号	勝浦市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生
可決◎	議案第15号	勝浦市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生
可決◎	議案第16号	小高朋子福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例及び小高昌伸福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について	産業厚生
可決○	議案第17号	平成31年度勝浦市一般会計予算	予算審査
可決○	議案第18号	平成31年度勝浦市国民健康保険特別会計予算	予算審査
可決○	議案第19号	平成31年度勝浦市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査
可決○	議案第20号	平成31年度勝浦市介護保険特別会計予算	予算審査
可決○	議案第21号	平成31年度勝浦市水道事業会計予算	予算審査
可決◎	議案第22号	市有財産の譲渡について	総務文教
可決◎	議案第23号	市道路線の認定について	産業厚生
同意◎	議案第24号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	
同意◎	議案第25号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	
同意○	議案第26号	勝浦市農業委員会の委員に占める認定農業者等又は認定農業者等に準ずる者の割合を4分の1以上にすることにつき同意を求めることについて	
同意○	議案第27号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第28号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第29号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第30号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第31号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第32号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第33号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第34号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
同意○	議案第35号	勝浦市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	
可決◎	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	産業厚生
継続審査○	請願第1号	後期高齢者の窓口負担の原則1割負担の継続を求める請願	
採択◎	陳情第1号	「会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を要請する陳情	
採択◎	陳情第2号	「幼児教育・保育の『無償化』に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書」の提出を求める陳情	産業厚生
不採択×	陳情第3号	道の駅建設計画の再検討を求める陳情	総務文教

●議員提出議案

結 果	議案番号	件 名	付託委員会
可決◎	発議案第1号	勝浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	
可決◎	発議案第2号	会計年度任用職員制度の施行に伴う、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書について	
可決○	発議案第3号	幼児教育・保育の「無償化」に係わる制度の拡充、及び、国の地方自治体への十分な財政措置を求める意見書について	

各常任委員会・特別委員会等の活動報告

ようこそ勝浦市へ 行政視察受入

平成 31 年 2 月 12 日、山形県酒田市議会の会派市民の会（6 名）による行政視察があり、研修内容として「進展する議会だよりについて」として、議会報編集委員会から、久我委員長、戸坂副委員長、佐藤委員、土屋委員、照川委員が出席し、議会だより編集方針や編集内容についての意見交換を行いました。



勝浦市議会観光振興議員連盟（全議員所属）

平成 30 年 5 月 22 日付け、「勝浦市制 60 周年記念行政視察ご提案事業」として、全国の全ての市に行政視察メニューの案内パンフレットを送付しました。

勝浦市に行政視察に来訪された皆様を歓迎するため、視察開始前に市役所玄関にて、昇り旗を持ちお出迎えをいたしました。

また、勝浦市議会に関する研修内容については担当議員から説明し、お互いに情報交換をいたしました。



行政視察受入の様子

平成 30 年度の行政視察受入状況

視察日	自治体名	団体名	人数	研修内容
H30.7.19	徳島県 鳴門市	議員	7	空き校舎活用対策事業について
H30.8.1	愛媛県 伊予市	議会運営委員会	8	予算特別委員会（組織体制及び運営等）について 市観光議連の活動状況について
H30.8.22	三重県 伊賀市	会派（新政クラブ）	2	不法投棄対策事業について
H30.11.14	茨城県 常陸大宮市	総務常任委員会	8	防災施策について
H31.1.24	栃木県 足利市	会派（あしかが未来倶楽部）	6	防災施策・地域防災（備蓄センター・防災アプリ）について 勝浦市制 60 周年記念 行政視察ご提案事業について
H31.2.5	長野県 上田市	観光産業振興議員連盟	20	観光施策について 観光議員連盟の取り組みについて
H31.2.12	山形県 酒田市	会派（市民の会）	6	ご当地グルメによるまちおこしについて 進展する議会だよりについて

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会は、議案第 10 号、第 11 号の条例改正 2 件、議案第 22 号市有財産の譲渡について 1 件、陳情 2 件の計 5 件が付託され、審査の結果、議案第 10 号及び第 22 号、陳情第 1 号は全員賛成で、議案第 11 号は賛成多数で可決・採択され、陳情第 3 号は不採択となりました。

最終日の本会議において、委員長からの審査結果報告後、質疑、議案第 11 号及び陳情第 3 号に対する反対討論、賛成討論を経て、採決を行い、付託された 3 件の議案は、委員長報告のとおり「可決」となり、陳情第 1 号は「採択」、陳情第 3 号は「不採択」となりました。

なお、議案第 11 号は、消費税率が平成 31 年 10 月 1 日から 10%に引き上げられることに伴う、行政財産使用料と水道料金等の条例を改正するものですが、委員会及び本会議で「消費税 10%への増税は阻止すべきであり、条例改正は必要なし」との反対討論がありました。本会議で採決の結果、賛成多数（賛成 13、反対 1）で可決しました。

また、陳情第 3 号「道の駅建設計画の再検討を求める陳情」に対しては意見が分かれ、採択することに賛成が 3 人のため可否同数となり、委員長の裁定により不採択と決定し、本会議に報告されました。本会議でも採択とすることに賛成討論がありましたが、採択することに賛成少数（4 人）により不採択となりました。

産業厚生常任委員会

議案第 16 号 小高朋子福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例及び小高昌伸福祉基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止について長年にわたり市民の福祉を支えてきた小高朋子福祉基金、小高昌伸福祉基金の廃止について委員会で審議しました。これら福祉基金は、在宅介護福祉手当に充当するなどして活用されてきましたが、基金を使い切ったことにより両基金を廃止します。なお、活用していた事業に関しては既存の福祉基金から充当することになります。

また、委員会では管轄する各条例改正、請願や陳情の審査が行われました。

最終日の本会議において産業厚生常任委員長からの審議結果報告後、採決を行い、議案については全会一致で可決となりました。



予算審査特別委員会

平成31年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び水道事業会計5会計の予算等を審査するため、7人の委員による「予算審査特別委員会」を設置しました。

3月8日、11日及び12日の3日間にわたり審査し、賛成多数で原案のとおり可決すべきものとして本会議に委員長から報告され、可決されました。

なお、5会計すべてにおいて反対討論、賛成討論がありました。

◆予算審査特別委員会委員

委員長 照川 由美子

副委員長 末吉 定夫

委員 磯野 典正 岩瀬 義信 土屋 元
藤本 治 丸 昭

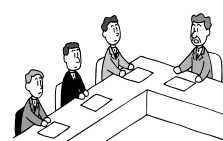


市政の
白が聞きたい

一般質問



2月28日・3月1日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。



3月1日	2月28日
藤本 治 議員	照川由美子 議員 佐藤 啓史 議員 戸坂 健一 議員
①水道事業の中・長期見通しについて ②ゴミ袋代の値下げについて ③国保税の負担軽減について ④小・中学校特別教室へのエアコン設置について ⑤デマンドタクシーの拡充について	①勝浦市の活性化に関わる「JRR外房線の利便性確保」について ②子育て支援と学校教育に関わる課題及び展望について ①児童虐待防止対策について ②奨学金返済支援制度について ①勝浦沖の海洋再生可能エネルギー利用促進について

一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



照川由美子議員

市の活性化に関わる「JR外房線の利便性の確保」について

Q 1年前「不採算路線であつても維持するよう

法律改正の要望も視野に国・県・近隣と連携し交渉を行う」との答弁でしたが、その後の交渉とJRの対応はどうであつたか、現況をお伺いします。

A 昨年8月、2市1町で国土交通省を訪問、国

としてJR側への働きかけを求め、その後、JR本社と千葉支社を訪問。3月のダイヤ改正においては2便の改善が予定されています。

Q 住民の足を確保するための対策は？

A 観光資源を生かした街づくり施策で利用客増を図り、通勤や通学便の

維持増便を強く要望していきます。

Q 元行川アイランド跡地を活用した事業の進展に伴い、駅名改正や駅設備充実に向けての働きかけが必要と思われるが、お考えは？

A 現在、事業者は設計段階とのこと。駅名や施設整備にあたり行政としてバックアップしていきたいと考えます。

子育て支援と学校教育に関する課題及び展望について

Q 「子育て世代包括支援センター」の活動及び母親のストレス対策についてお伺いします。

A 授乳・育児相談や産後ヨガ教室、産後ケアハウスを利用してのデイサービス等で母子・家族支援に努めています。

Q 認定こども園における一時保育実施は？

A 職員体制を整え、受

け入れ枠や利用時間等を検討していきます。

Q 今現在の放課後ルールの課題は？

A 人材の確保に努めるとともに待機児童をださないよう善処します。

Q 学校用務員配置事業が実施されて2年、勤務時間延長を望む声を聞きますがお考えをお伺いします。

A 現行の1日4時間週20時間を、週24時間まで拡充し、1日の勤務時間も弾力的に運用できるようにしていきたいと考えます。

20時間を、週24時間まで拡充し、1日の勤務時間も弾力的に運用できるようにしていきたいと考えます。



児童虐待防止対策



佐藤啓史議員

Q 本市における児童虐待の現状と取り組み、関係機関との連携についてお聞きする。

A 保育所・幼稚園、小

中学校と連携するとともに、関係者との情報共有や対応を図っている。虐待や虐待の疑いがあるとの相談や通告を受けた場合には、要保護児童対策地域協議会の案件として、各機関が連携して対応している。

Q 要保護児童対策地域協議会の構成と活動内容は？

A 児童相談所、夷隅健康福祉センター、勝浦警察署生活安全課、勝浦市医師会、民生委員協議会、人権擁護委員、校長会、

介護健康課、教育課、保育所等で構成され、代表者会議、実務者会議、個別支援会議の3段階の会議を設け対応している。

Q 本市における児童虐待のケースは？またその対応は？

A 本市においては心理的虐待とネグレクト（育児放棄）が多い傾向にあり、保護者が抱える問題等により、子どもに悪影響を及ぼす傾向が少なくない。それぞれのケースで、関係機関の専門員が連携して子ども及び保護者に対する援助、指導助言を行っている。

Q 児童虐待に対応できる職員の配置状況をお聞きます。

A 福祉課内に社会福祉士1名、児童福祉士1名の2名を配置している。

Q 学校でのアンケート実施は？

A 毎月1回生活アン

ケートを実施し、必要に応じて、内容の詳細確認、指導等を行っている。

奨学金返済支援制度

Q 地方に就職した若者の奨学金を、自治体と地元企業が連携して返済額の一部を補助する奨学金返済支援制度の創設を提案する。この制度創設により、本市の、地域産業の担い手確保や若者の定住促進が図られると考えるが見解は？

A 学生の地方定着の促進に繋がるのが予想されるが、地元企業のご理解とご協力が不可欠であり、他の自治体の導入経緯、状況、対象者、対象奨学金、職種等の問題を含め広く検討したい。





戸坂健一議員

勝浦沖海洋再生可能エネルギー活用可能性について

Q 昨年末国会にて「海洋再生可能エネルギー促進法」が成立し、銚子沖では1兆円規模の海洋エ

ネ開発事業が開始予定だ。勝浦沖は波力風力が豊富で首都圏にも近く千葉県の調査研究会でも海洋エネ活用の適地であることが報告されている。勝浦市の未来を担う新産業として、漁業者の皆さんとの協調を図りつつ海洋エネ活用を図るべきと考えるがいかがか。

A 国の「海洋エネ促進法」に基づく基本方針の策定が来年度以降になること、関係者との協議が必要となることから、今後も情報収集を実施する。

Q 千葉県が実施した洋上風力先進地視察について概略を伺いたい。

A 現県職員、県漁業協同組合役員、外房沿岸の漁業協同組合の役員・市職員で長崎県五島市を視察し、基礎を設置しない浮体式の洋上風力施設を視察している。

Q 海洋エネ活用にあ

たっては、漁業者に不利益があつてはならず、むしろ利益がある政策でなければ推進すべきではないと強く感じる。視察した五島沖では、地元漁業者と海洋エネとの関係はどのようになつていたか。

A 当初は慎重意見があつたが、漁業者が発電した電気を利用できたり売電利益の一部を活用出来る事、漁業施設改修などのメリットもあるとの事。また、浮体式施設が漁礁となり資源保護にも有益との報告もあつた。



長崎県五島沖の浮体式洋上風力施設

Q 海洋エネルギー活用

については、これまでの調査で勝浦沖が適地である事が判明している。一方で、市民の皆さんには情報が十分に伝わっておらず、特に漁業者の皆さんに対し、あくまで漁業者の利益や生活を守るための政策であること丁寧に説明していかなければならないと考える。そこで、市主催の勉強会やシンポジウムを開催してはどうかと考えるが。

A 国内の事例などを調査し、県と協議して今後の方向性について調査検討していきたい。



藤本 治議員

水道事業の中・長期見通しについて

Q ①用水供給事業体と

県営水道との統合にどの程度の県費が投入されるか。②末端給水事業の統合の覚書締結が予定よりずれ込んでいる要因は何か。

A ①統合には県の高料金対策補助金を活用し、不足分の2分の1を県が、残り2分の1を関係市町村が負担する。②用水供給事業体と県営水道との統合に伴い作成される統合基本計画に対しての合意・調整が済んでいないため。

ゴミ袋代の値下げ

Q ①隣町でのゴミ袋流通の仕組みは。②隣町の

やり方を勝浦で出来ない理由は独占禁止法に触れるからなのか、どうか。

A ①製造業者を入札または見積もり合わせで決定し、焼却用ゴミ袋を45リットル1袋50円と自治体が定めて、販売している。②ゴミ袋の流通は業者の自由競争に任せ、ごみ処理手数料は証紙収入による方式が最良であると判断したから。



ゴミ袋、隣町並みに値下げを

国保税の負担軽減

Q ①去年3400億円

の公費投入後も知事会はさらなる増額を求める要望を出している。1兆円の公費負担増の要求は妥

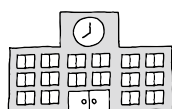
当ではないか。②公費1兆円を投入すれば均等割・平等割を廃止できるか。

A ①今後、被保険者数の減少や医療費が増加していくので機会を捉えて公費負担の増を要望してまいりたい。②本市に約2億円投入すれば均等割・平等割の額を埋めることができる。

小・中学校特別教室へのエアコン設置

Q ①どのようにエアコン設置をすすめる考えか。②予算規模は。③避難所として空教室とスポットクーラーを活用できないか。

A ①現時点で計画はありません。②100教室4億円近い。③教育課とも協議し検討していく。



きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 2年
よしの ゆうさく
吉野 優作 さん

僕の将来の夢は、「先生になること」です。先生になりたいと思ったのは小学校6年生のときです。そのときの担任の先生は、勉強をすることの楽しさ、知識を得ることの大切さ、夢を持つことの素晴らしさを教えてくれました。今の自分があるのも、あの先生のおかげだと思っています。そのときに僕は、「自分もたくさんの人々に尊敬されるような素晴らしい先生になりたい」と思いました。

今、社会には夢を持たない子どもがたくさんいるそうです。そんな子ども達に夢を与えられるような先生になりたい、これが今の僕の夢です。

僕は、そのために今、勉強や運動に一生懸命取り組んでいます。しかし、まだあの先生には届きそうもありません。それでも僕はあの先生のようになれるよう、一步一步、前に進んでいきたいと思っています。

議会のうごきについて報告します (平成31年2月～平成31年4月)

議会のうごき

2月	3月
4日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会(千葉市)	1日 本会議 一般質問
5日 長野県上田市行政視察	4日・5日 本会議 質疑
6日 全国高速自動車道市議会議長会総会(東京都)	6日 総務文教常任委員会
南房総広域水道企業団運営協議会(大多喜町)	7日 産業厚生常任委員会
勝浦市総合開発審議会	8・11・12日 予算審査特別委員会
12日 山形県酒田市行政視察	14日 本会議 最終日
13日 黒船「ハーマン号」慰霊祭	議会報編集委員会
勝浦市水道事業運営審議会	16日 郁文小学校閉校式
15日 国民健康保険事業の運営に関する協議会	18日 勝浦市観光商工審議会
18日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会(千葉市)	19日 勝浦市学校給食共同調理場運営委員会
20日 議会運営委員会・全員説明会	25日 国道297号松野バイパス2工区完成式典
21日 勝浦市消防委員会	4月
22日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会(いすみ市)	10日 勝浦市表彰審査委員会
25日 3月定例会 本会議	11日 千葉県南市議会議長会監査・千葉県市議会議長会定期総会(千葉市)
議会表彰受賞式	勝浦市議会議員選挙
26日 本会議・全員協議会	25日 千葉県南部地区議会道路整備協議会総会(袖ヶ浦市)
28日 本会議 一般質問	議会報編集委員会
	26日 勝浦市赤十字奉仕団総会

編集後記

市民の皆さんから賜った四年間の任期も満了となり、任期中最後の「みんなのギカイ」編集となりました。委員長をはじめとして議会報編集委員会委員一同、この広報誌が市民のみなさんと市議会との架け橋になれるよう、懸命に編集をしてきましたが、まだまだ改善できる点があると思います。皆さんからも改善点やご意見をたくさんいただけると嬉しいです。

より市民の皆さんに愛される「みんなのギカイ」となることを願い、編集後記と致します。

議会報編集委員会副委員長 戸坂 健一

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!

勝浦カッピー

